令和2年度第3回看護研究倫理委員会議事要旨

日時 令和2年11月16日(月) 16時30分～17時20分
場所 WEB会議 (Microsoft Teams)
出席者 ■橋本委員長 ■伊藤委員 □福間委員 ■高田委員 ■大矢委員
■藤谷委員 ■飯塚委員 ■三宅委員 ■三代委員 ■阿食委員
(■が出席, □が欠席を表す)

委員以外の出席者 申請者(宮本講師)

- 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく5名以上の出席を得て成立した。
- 令和2年7月開催の令和2年度第2回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

- (1) 課題名：非接触型見守りシステムの臨床応用の試み・・・・・・・・資料1
橋本委員長から、資料1のとおり宮本講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。
続いて申請者の宮本講師から研究の概要等についての説明及び各委員から質疑等があった。
引き続き審議の結果、委員会で指摘のあった事項について修正することとし、本件申請について承認することとした。

2. 報告事項

○審査結果について

- 1) 申請者：臨床看護学講座 講師 松浦 志保
課題名：長期入院を要するハイリスク初妊婦とその夫の親準備性を高める介入プログラムの評価
審査結果：承認(令和2年7月20日付け)
- 2) 申請者：看護学科 教授 伊藤 智子
課題名：中山間地域における高齢者の認知機能維持を目的とした社会生活構造の解明
審査結果：承認(令和2年7月20日付け)

○審査結果(迅速審査)について

- 1) 申請者：医学系研究科看護学専攻 院生 森脇 守

課題名：中小規模病院における卒後5年目までの看護師の看護実践
能力と職場支援との関連

審査結果：承認（令和2年8月7日付け）

2) 申請者：臨床看護学講座 講師 松浦 志保

課題名：長期入院を要するハイリスク初妊婦とその夫の親準備性を
高める介入プログラムの評価

審査結果：承認（令和2年9月1日付け）

3) 申請者：看護部 副看護師長 石川 万里子

課題名：就労男性2型糖尿病患者の食事に対する家族サポート構造
モデルの作成

審査結果：承認（令和2年10月14日付け）